

座金とは



ボルトとナットを締め付けるときにナットの下に入れる座金って何の意味があるのだろう？またどのような種類があるのかな？



座金(ざがね)はカタカナでワッシャーとも言って、ボルトとナットを締め付ける際にナットの下に入れて以下のような効果があるんだよ。

また座金にはいろんな種類があるんだよ



○座金の使用目的

座面の保護

- 締結される部材にボルトがめり込まないようにする。

ゆるみ止め

- 振動などによりボルトやナットがゆるまないようにする。

気密性の保持

- 気密性を保持するために銅やアルミ、ゴム、ポリカーボネードなどの材質も使用される。

絶縁

- 電気機器などにおいて絶縁が必要な場合には電気を通さない紙製やプラスチック製の座金を用いられる。



○座金の種類

平座金



材料がやわらかい場合などに用いられる

ばね座金



切り口が座面に食い込んでゆるみ止め効果あり。
また緩んだ後もばねの力によって回転が抑えられ、脱落防止の効果も

歯付き座金



歯が座面に食い込んでゆるみ止め効果あり